

所属	看護学部／基盤看護学系	職名	講師	氏名	加藤 法子
----	-------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

平成 15 年 4 月より本学に着任し、基礎看護学の教育に携わっています。

研究は、看護技術・看護教育をキーワードに、看護技術の科学的検証や科学的根拠に基づいた技術教育プログラムの開発、実習による教育効果の検討など、看護基礎教育の充実を目指した研究に取り組んでいます。現在は主に、吸引技術に関する基礎的研究や吸引技術教育に関する研究を行っています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

加藤法子,鳥越郁代,吉村美奈子,Ian Stuart Gale,芋川浩,許棟翰,岡本雅享,松浦賢長：本学学生の国際交流に関する意識調査、福岡県立大学看護学部研究紀要、15（掲載予定）

②その他最近の業績

〈学会報告〉

- ・加藤法子、湊野由夏、永嶋由理子：看護学生の吸引動作の時間的特徴、第 22 回日本看護研究学会九州・沖縄学術集会地方会、2017.
- ・湊野由夏、加藤法子、永嶋由理子：労災認定基準に依拠した看護職業務におけるストレスの実態、第 35 回看護科学学会学術集会,2015.

〈調査研究報告書〉

- ・加藤法子：気管内吸引の吸引圧・吸引時間調整指標の開発（平成 25～27 年科学研究費補助金（挑戦的萌芽研究研究成果報告書）(研究代表者)
- ・加藤法子、鳥越育代、吉村美奈子、Ian Stuart Gale、芋川浩、許棟翰、岡本雅享、松浦賢：国際交流プログラムの教育効果と学びの構造に関する検討（平成 28 年度研究奨励交付金 全学横断型プログラム報告書）（研究代表者）
- ・加藤法子、松浦賢長、平部康子、芋川浩、鳥越郁代、岡本雅享、Ian Stuart Gale：国際交流プログラムの構造化に向けた調査研究（平成 27 年度研究奨励交付金全学横断型プログラム報告書）（研究代表者）

③過去の主要業績

- ・加藤法子,呼吸困難感により自宅にこもりかちな在宅酸素療養患者.安酸史子,奥祥子編,患者がみえる成人看護の実践,メディカ出版,2007.
- ・加藤法子.呼吸器系器官に問題のある対象へのフィジカルアセスメント.臨床看護,34（4）,457-490.2008.
- ・加藤法子,湊野由夏,永嶋由理子,津田智子,山名栄子,中野栄子:基礎看護実習 I における教育効果の検討:実習前後の学習意欲の変化から.福岡県立大学看護学研究要,5(2),52-60.2008.
- ・加藤法子:高齢者の栄養管理. 三原博光,松本百合美編著,豊かな老後生活を目指した高齢者介護支援,関西学院大学出版会,2013.

3. 外部研究資金

科学研究費助成事業（基金分）（基盤研究(C)）29 年度～31 年度 交付金額 2,470 千円
研究課題、経験知に基づいた吸引技術教育の検討（研究代表者）

5. 所属学会

日本看護協会、日本看護科学学会、日本看護研究学会

6. 担当授業科目

〈学部〉

基礎看護学概論・2単位・1年・前期, 基礎看護実習Ⅰ・1単位・1年・前期, 基礎看護技術論・2単位・1年・後期, フィジカルアセスメント論・1単位・2年・前期, 看護過程・1単位・2年・前期, 基礎看護実習Ⅱ・2単位・2年・前期, シンプトンマネジメント論・1単位・2年・後期, 統合実習・2単位・4年・前期, 専門看護学ゼミ・2単位・3年・通年, 卒業研究・2単位・4年・通年

〈大学院〉

看護理論・2単位・1年・前期,

7. 社会貢献活動

- ・ 田川市男女共同参画委員会委員
- ・ ゆめっせフェスタ実行委員会
- ・ 福岡県看護協会研究発表支援員
- ・ 福岡県看護協会学会委員会委員

9. 附属研究所の活動等

- ・ 看護実践教育センター
- ・ ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員